

# 平成 26 年度 第 2 回県社協第 2 種・第 3 種正会員研修会 開催要綱

(テーマ) 「司法と社会福祉の連携」

- 高齢及び障害を抱える矯正施設入所者の現状と退所後の地域生活支援の課題 -

近年、刑務所等矯正施設で高齢者や、障害を抱える方等の支援を要する方の増加が課題となっています。また矯正施設退所後も適切な支援が受けられないケースもあるなど、地域で矯正施設退所者をどのように支えていくのかが、課題とされてきました。このような状況を踏まえ、各都道府県で平成 21 年度から「地域生活定着支援センター」事業が実施され（本県では平成 22 年度から）入所中から退所後までの繋がりをもった支援活動が取組まれています。

今回は、矯正施設内と退所後の支援取り組み事例を受けて「矯正施設を退所した高齢者・障害者の地域での自立した生活を支える取り組み」を考える契機とします。

- 1 日 時 平成 27 年 3 月 2 日 (月) 14:40~16:30  
\*14:30 まで「第 2 種正会員・第 3 種正会員連絡会会議」なので、研修会から参加者の入室はそれ以降になります。
- 2 会 場 かながわ県民センター 12 階 第 2 会議室 (横浜駅から徒歩 5 分)
- 3 定員・対象 定員 40 名 対象: 第 2 種・第 3 種正会員連絡会参加団体の会員・役員・事務局担当者、関係者等
- 4 申込方法 2 月 23 日 (月) までに、下記担当宛に、ファックス・メールにてお申込み下さい。
- 5 内 容

予定時間	事例発表者	概 要
事例発表 14:40~16:00	①横浜刑務所 分類教育部 社会福祉士 穂苅 貴子 氏  ②神奈川県地域生活定着支援センター センター長 中西 一郎 氏	- 矯正施設内の高齢・障害を持つ受刑者の現状と、そこから見える出所後の課題  - 地域定着支援センターの活動紹介から「矯正施設を退所した高齢者・障害者の地域生活を支えるための取り組みから見えてきた課題」
16:00~16:30	質疑応答・意見交換	



(連絡・問い合わせ先)  
 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会  
 地域福祉推進部地域福祉推進担当 (担当: 高橋)  
 電話: 045-312-4813 / FAX 045-312-6307  
 e-mail: [tiiki@knsyk.jp](mailto:tiiki@knsyk.jp)

※2月23日 (月) までにお送り下さい。  
 (メール・ファックスでお申込み下さい)

..... 切らずに送付ください。.....

参加申込書 送付先ファックス番号: 045-312-6307 Email: [tiiki@knsyk.jp](mailto:tiiki@knsyk.jp)

(特非)神奈川県障害者地域作業所連絡協議会用

	お 名 前	所属団体 (勤務先) 名称	職 種	連絡先 (電話番号)
①				
②				
③				
④				
⑤				